

## 2 子どもの生活の状況

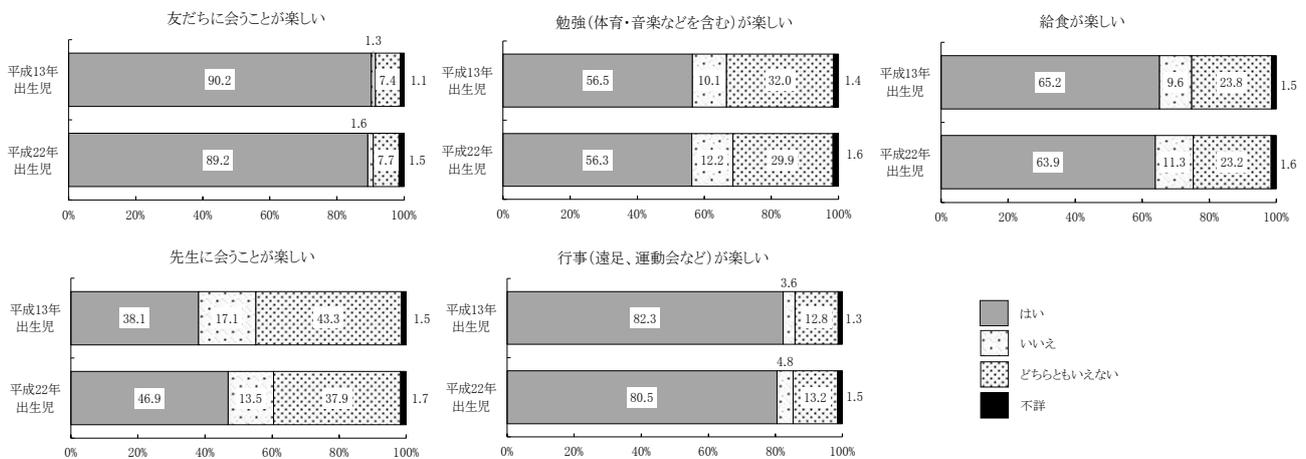
### (1) 学校生活のようす

学校生活のようすをみると、平成13年出生児と同様、「友だちに会うことが楽しい」が約9割、「行事（遠足、運動会など）が楽しい」が約8割となっている

平成22年出生児について、学校生活のようすをみると、平成13年出生児と同様、「友だちに会うことが楽しい」が約9割、「行事（遠足、運動会など）が楽しい」が約8割となっている（図3）。

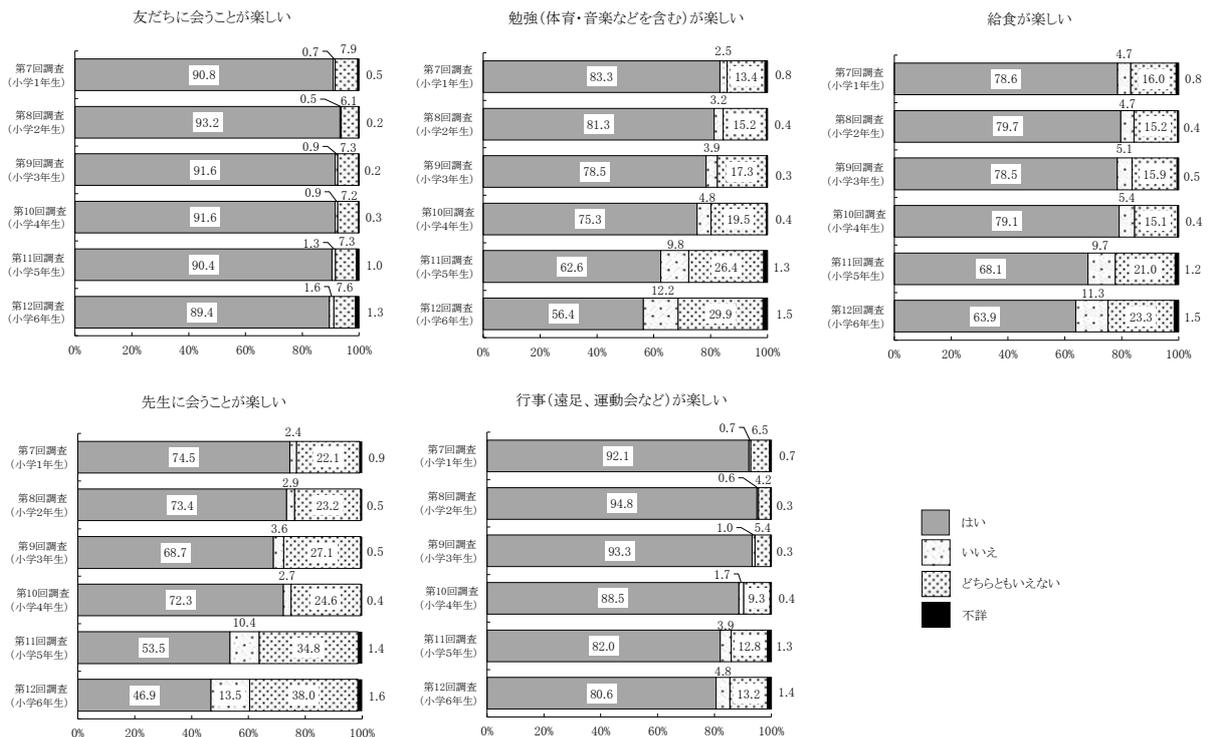
第7回調査（小学1年生）から第12回調査（小学6年生）までの学校生活のようすの変化をみると、「友だちに会うことが楽しい」は学年が上がっても9割前後となっているが、それ以外の項目では、学年が上がるにつれて、楽しいと答えた割合がおおむね低下している（図4）。

図3 学校生活のようすの世代間比較



注：第12回調査の回答を得た者（平成13年出生児総数32,065、平成22年出生児総数22,278）を集計。

図4 学校生活のようすの変化



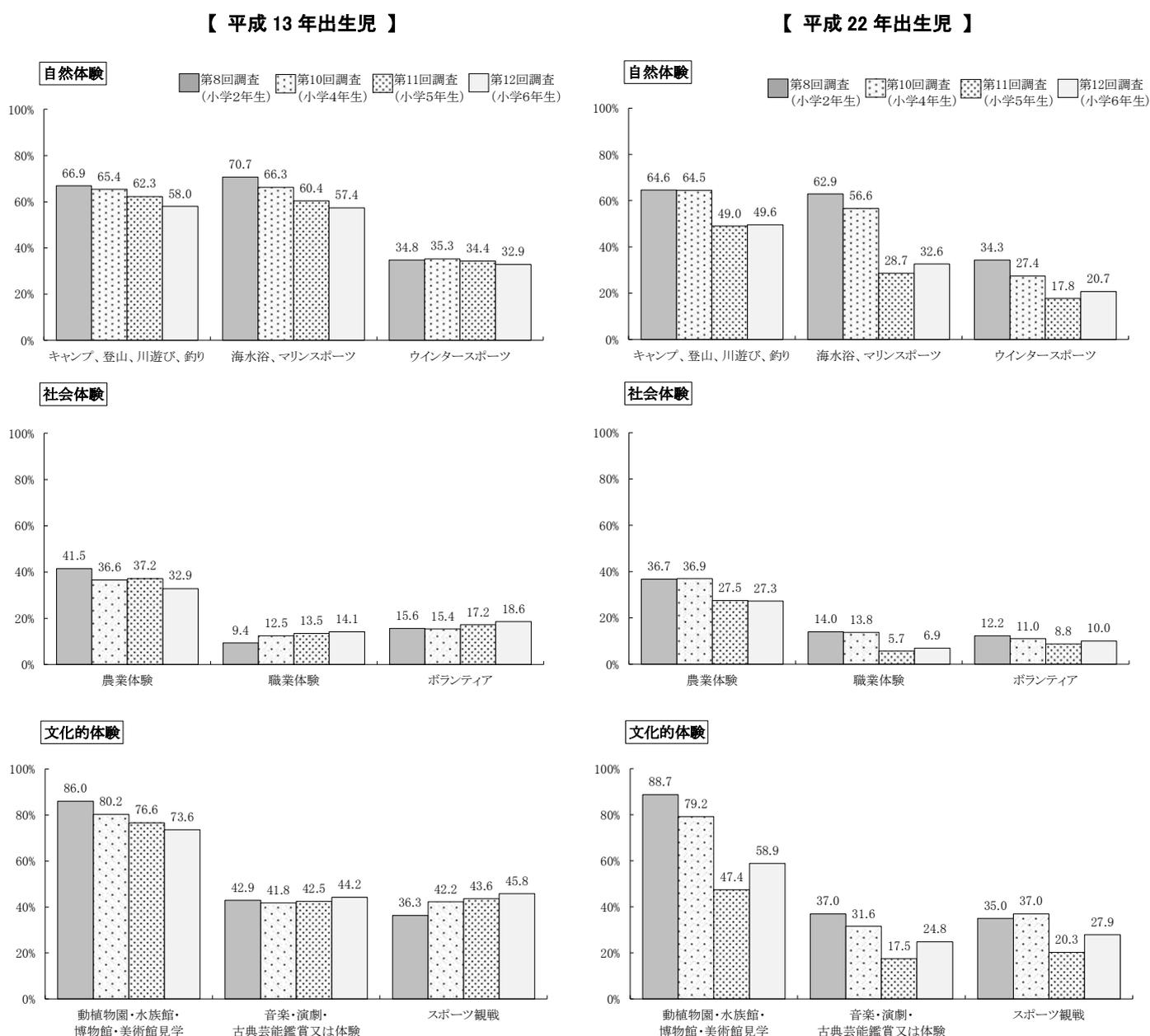
注：第7回調査から第12回調査まですべて回答を得た者（総数18,924）を集計。

## (2) この1年間の学校行事以外の体験

この1年間に学校行事以外の体験を1回以上した割合は、おおむね前回（第11回）調査に比べて上昇している

第8回調査（小学2年生）及び第10回調査（小学4年生）から第12回調査（小学6年生）までの「この1年間に学校行事以外の体験を1回以上体験した割合」の変化をみると、平成13年出生児では、体験の種類ごとにおおむね上昇又は低下する傾向があるが、平成22年出生児では、いずれの体験も第11回調査（小学5年生）で前年（第10回調査）よりも低下し、翌年の第12回調査では、「農業体験」以外の体験で上昇している（図5）。

図5 この1年間に学校行事以外の体験を1回以上した割合の変化・世代間比較



注：第8回調査、第10回調査、第11回調査、第12回調査すべて回答を得た者（平成13年出生児総数29,782、平成22年出生児総数20,154）を集計。

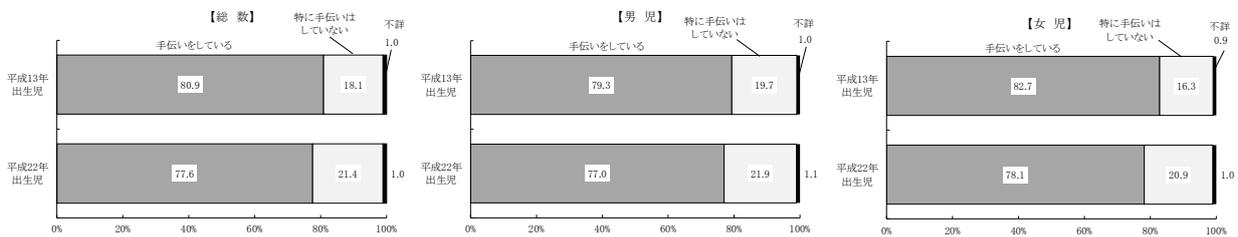
### (3) 子どもの手伝いの状況

子どもが手伝いをする割合は、男児・女児ともに「部屋やお風呂などの掃除をする」「洗たく物を干したり、たたむ」の順に高い

平成22年出生児について、子どもが手伝いをする割合は77.6%と、平成13年出生児の80.9%と比べて3.3ポイント低くなっている。これを性別にみると、男児が77.0%、女児が78.1%となっている(図6)。

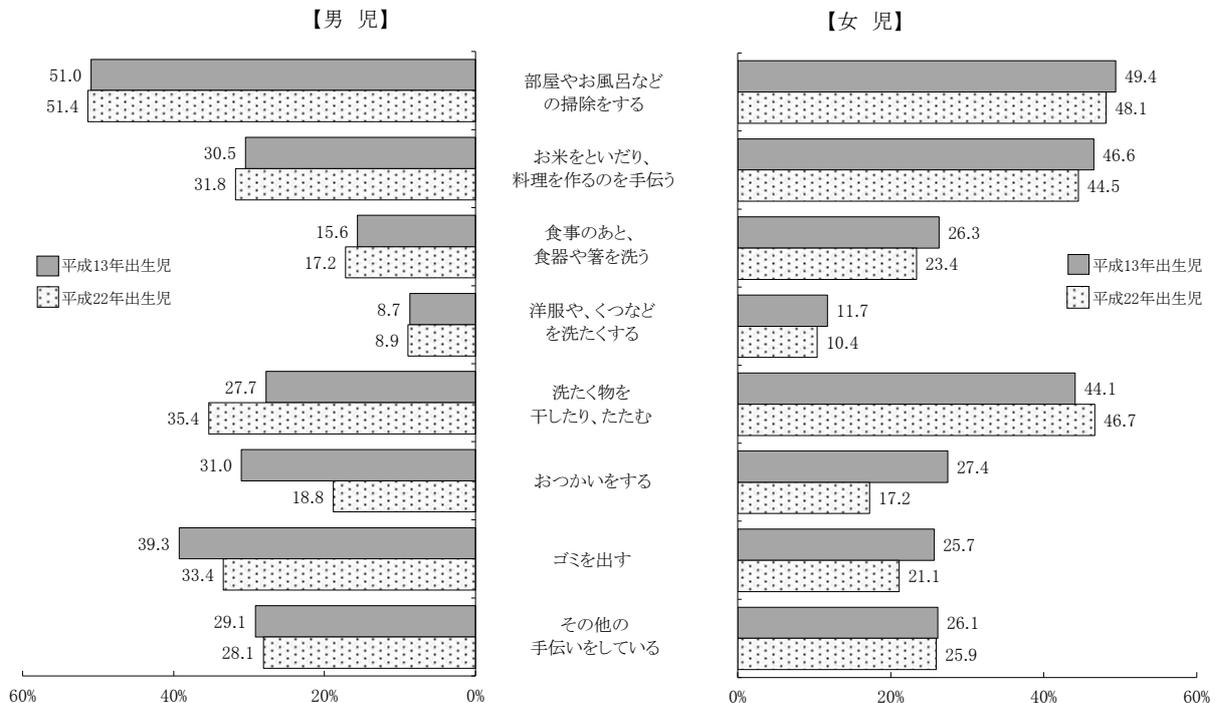
さらに手伝いの種類別(複数回答)にみると、男児・女児ともに「部屋やお風呂などの掃除をする」が最も高く、次いで「洗たく物を干したり、たたむ」が高くなっている。また、平成13年出生児と比べると、男児・女児ともに「洗たく物を干したり、たたむ」が最も上昇し、「おつかいをする」が最も低下している。(図7)

図6 子どもの手伝いの状況の世代間比較



注：1) 第12回調査の回答を得た者(平成13年出生児総数32,065、男児16,591、女児15,474、平成22年出生児総数22,278、男児11,418、女児10,860)を集計。  
2) 「手伝いをしている」は、子どもの「手伝いの種類」に回答ありの者である。

図7 性・手伝いの種類(複数回答)別にみた子どもの手伝いの状況

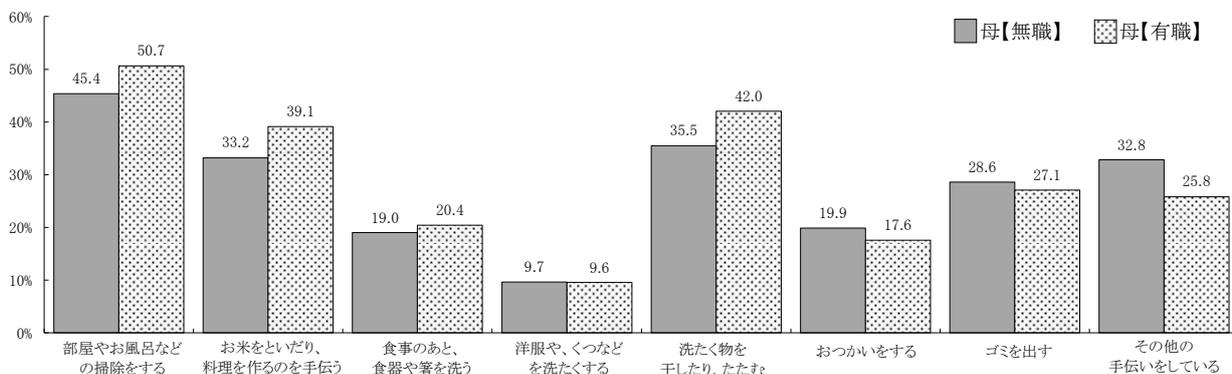


注：第12回調査の回答を得た者のうち、子どもの「手伝いの種類」に回答ありの者(平成13年出生児男児13,152、女児12,801、平成22年出生児男児8,793、女児8,484)を集計。

母が「有職」の場合、「洗たく物を干したり、たたむ」「お米をといだり、料理を作るのを手伝う」等の割合が、「無職」の場合よりも高い

平成 22 年出生児について、母の就業の有無・手伝いの種類（複数回答）別にみると、母が「有職」の場合、「洗たく物を干したり、たたむ」「お米をといだり、料理を作るのを手伝う」等の割合が、「無職」の場合よりも高くなっている（図 8）。

図 8 母の就業の有無・手伝いの種類（複数回答）別にみた子どもの手伝いの状況

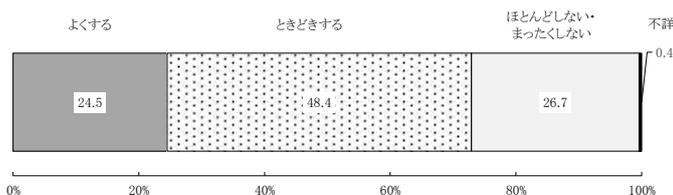


注：第 12 回調査の回答を得た者のうち、母と同居しており、子どもの「手伝いの種類」に回答ありの者（母無職 3,011、母有職 14,118）を集計。

父の家事の状況が「よくする」「ときどきする」の方が、「ほとんどしない・まったくしない」場合よりも高くなっている手伝いが多い

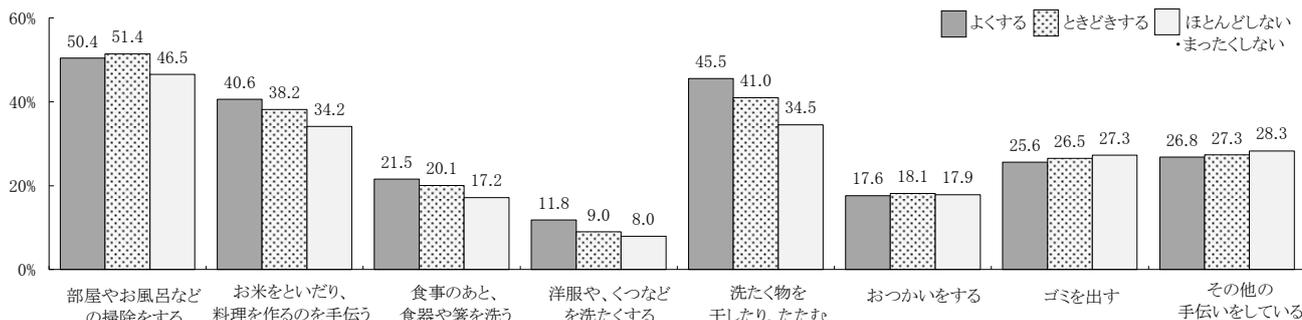
平成 22 年出生児について、父の家事の状況をみると「よくする」が 24.5%、「ときどきする」が 48.4%となっている（図 9）。また、子どもが手伝いをする割合を父の家事の状況・手伝いの種類（複数回答）別にみると、父の家事の状況が「よくする」「ときどきする」の方が、「ほとんどしない・まったくしない」場合よりも高くなっている手伝いが多い（図 10）。

図 9 父の家事の状況



注：第 12 回調査の回答を得た者のうち、父と同居している者（総数 20,363）を集計。

図 10 父の家事の状況・手伝いの種類（複数回答）別にみた子どもの手伝いの状況



注：第 12 回調査の回答を得た者のうち、父と同居しており、子どもの「手伝いの種類」に回答ありの者（父の家事の状況「よくする」4,044、「ときどきする」7,777、「ほとんどしない・まったくしない」3,909）を集計。